

事務事業分析シート（平成21年度）

No1

事務事業名	306号線道路整備費	部課名	土木部道路課	課長名	伊藤 勝弘
		担当者名	大沢 孝幸	内線	2734
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（21年度）	306号線道路整備費				
事務事業の種類	新規事業（21年度 20年度）		建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和	平成	62年度	根拠	都市計画法、道路法、電線共同溝の整備等に関する特別措置法
終期設定	有	無	19年度	法令等	
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価事業体系	分野	安全安心都市[]			
	政策	利便性の高い都市基盤の整備[12]			
	施策	都市計画道路の整備[12-02]			
目的	都市の骨格的な道路ネットワークを形成するとともに、都市の防災性向上に寄与することを目的とする。				
対象者等	都市計画道路補助306号線				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の新設・拡幅整備 延長:1,361m(第一期区間:549m、第二期区間:812m) 幅員:14m ・無電柱化 				
経過	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和62年3月31日：都市計画決定(荒川区決定) ・平成元年6月7日：事業認可(都電通りから北側 約266m区間) ・平成 2年6月7日：事業区間の変更認可(第一期区間:都電通りから旭電化通りまで約549m区間) ・平成 5年6月8日：事業認可(第二期区間:明治通りから都電通りまで約812m区間) <ul style="list-style-type: none"> ・平成 6年度～14年度：第一期区間の整備(都電通り～旭電化通り) 完了 ・平成15年度～19年度：第二期区間の整備(明治通り～都電通り) 完了 				
必要性	安全で快適な街づくりを進めていく上で必要不可欠な事業である。				
実施方法	(3委託) (直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員) < 20年度実績 > ・委託件名 都市計画道路補助306号線補足測量委託 ・委託先 (株)ヤチホ荒川営業所 ・委託料 ￥1,681,249円				

		(単位：千円)						
予算・決算額等の推移		15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	予算額	174,152	437,310	281,961	316,691	185,035	2,044	0
	決算額(21年度は見込み)	129,991	307,125	191,459	173,735	133,456	1,709	0
	人件費			12,756	24,030	13,115	2,965	
	【事務分担当】(%)			148	303	175	35	
	合計(+)	129,991	307,125	204,215	197,765	146,571	4,674	0
	国(特定財源)	18,480	34,925	28,050	50,600	27,500	0	0
	都(特定財源)							
	その他(特定財源)	1,336	7,545	4,341	2,430			
	一般財源	110,175	264,655	171,824	144,735	119,071	4,674	0
実績の推移	事項名	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	道路整備(m)		160		357	375		
	電線共同溝整備(m)		640	400	186			
	引込管路等(m)			1,130	375	186		

事務事業分析シート（平成21年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成19年度（決算）		平成20年度（決算）		平成21年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
	委託料	電線類引込管・連係管設置工事委託他	13,713	測量委託	1,681		
	委託料	設計委託・測量委託	2,771				
	工事請負費	道路整備工事	111,655				
	工事請負費	案内標識設置工事	5,198				

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (22年度)	
	道路整備の進捗率(%)	72.50	100			(19年度完成)	施工延長 / 総延長(1,361m)

（問題点・課題分析）	
他区の実況	（実施 19 区 未実施 3 区） < 未実施区 > 千代田区、中央区、台東区

問題点・課題の改善策検討	
平成22年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
継続	休止・完了	平成19年度をもって全区間の整備が完了した。

況議 （要質 問旨 状）	H17年四定：まちの景観とともに防災上もこの上なく効果の高い電線類の地中化を都市計画道路以外の区道にも広げて実施すべき
-----------------------	---

事務事業分析シート（平成21年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成19年度（決算）		平成20年度（決算）		平成21年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
	委託料			電線類引込管・連係管設置工事委託	26,859	電線類引込管・連係管設置工事委託	47,946
	委託料	測量委託・調査委託	646	測量委託・調査委託	3,723	測量委託・調査委託等	7,990
	工事請負費	電線共同溝整備工事	60,690	電線共同溝整備工事	45,100	道路整備工事	244,721
	負担金補助及び交付金					都電踏切構造改良工事分担金	6,117
	補償補填及び賠償金			占用物件移設補償費	3,275		

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (22年度)	
	道路整備の進捗率(%)	45.70	45.70	45.70	100	100 (21年度完成)	施工延長 / 総延長(787m)

(問題点・課題)	
他区の実況	(実施 19 区 未実施 3 区) <未実施区> 千代田、中央、台東

問題点・課題の改善策検討	
平成22年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
推進	推進	平成21年度の完成を目指して整備中である。

(状況)	H17年四定：まちの景観とともに防災上もこの上なく効果の高い電線類の地中化を都市計画道路以外の区道にも広げて実施すべき
------	---

事務事業分析シート（平成21年度）

No1

事務事業名	321号線道路整備費	部課名	土木部道路課	課長名	伊藤 勝弘
		担当者名	大沢 孝幸	内線	2734
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（21年度）	321号線道路整備費（01-03-01）				
事務事業の種類	新規事業（21年度 20年度）		建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和 平成	8 年度	根拠	都市計画法	
終期設定	有 無	年度	法令等		
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価事業体系	分野	安全安心都市[]			
	政策	利便性の高い都市基盤の整備[12]			
	施策	都市計画道路の整備[12-02]			
目的	都市の骨格的な道路ネットワークを形成するとともに、都市の防災性向上に寄与することを目的とする。				
対象者等	関係権利者				
内容	・道路の新設 延長：1,154m（第一期区間：724m 概成、第二期区間：430m 事業中） 幅員：25～30m <21年度予算内訳> ・補足測量委託 2,444（千円） ・土壌汚染状況調査委託 1,296（千円） ・仮舗装工事 2,897（千円） 18年度より「321号線道路整備費」事業へ統合				
経過	平成 8年 4月 8日 都市計画決定 平成 9年度～平成14年度 用地測量及び補足測量（第一期区間） 平成10年 8月13日 第一期区間事業認可 平成11年度～ 用地測量及び補足測量（第二期区間） 平成14年10月15日 第二期区間事業認可 平成21年 3月18日 第二期区間事業期間変更認可（平成24年3月31日まで）				
必要性	事業用地境界の確認・維持を目的とする用地測量・補足測量等は整備に不可欠であり、必要性は極めて高い。				
実施方法	（ 3委託 ） （ 直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員 ） <20年度実績> ・委託件名 都市計画道路補助321号線補足測量委託 ・委託先 東京技工(株)コンサル&エンジニア部門 ・委託料 ￥499,768円				

予算・決算額等の推移	（単位：千円）							
	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	
予算額	1,552	1,913	1,722	5,737	2,353	789	6,637	
決算額（21年度は見込み）	471	436	1,659	2,798	129	500	6,637	
人件費			8,619	3,416	6,893	7,508		
【事務分担量】（%）			100	40	95	110		
合計（+）	471	436	10,278	6,214	7,022	8,008	6,637	
国（特定財源）								
都（特定財源）								
その他（特定財源）								
一般財源	471	436	10,278	6,214	7,022	8,008	6,637	
実績の推移	事項名	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	基準点測量(点)	0	0	0	0	1	3	36
	境界点標示測量(点)	41	53	0	14	12	38	83
	登記用図面作成(筆)	7	3	0	3	4	1	1

事務事業分析シート（平成21年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成19年度（決算）		平成20年度（決算）		平成21年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
	委託料	測量委託	129	測量委託	500	土壌汚染状況調査委託	1,296
	委託料					測量委託	2,444
	工事請負費					仮舗装工事	2,897

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (22年度)	
	補足測量実施率(%)	100	100	100	100	100	標示箇所数 / 対象箇所数
	土壌汚染状況調査進捗率(%)	33	33	33	67	100	実施箇所数 / 対象箇所数

（問題点・課題）	<ul style="list-style-type: none"> ・補足測量委託については、事業完了まで事業用地を管理するため、実施が不可欠である。 また、未買収部分について関係権利者と調整し、事業用地の測量を実施する。 ・土壌汚染状況調査については、汚染箇所の特定により、汚染対策費算出等に不可欠である。
実施状況	<p style="text-align: center;">（実施 19 区 未実施 3 区）</p> <p>< 未実施区 > 千代田区、中央区、台東区</p>

問題点・課題の改善策検討	
平成22年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果
補足測量委託については、既取得用地を管理するため、適宜境界点を標示する。 また、未取得部分の測量については、関係権利者の理解を得て、用地立入及び測量を実施する。	整備時期の早期化が可能である。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	計画線内に一部土壌汚染の可能性があり、対策には時間を要するものの、南千住地域を南北に結ぶ重要な路線であるため、早期に整備へ着手する必要がある。

議会議事録（要旨）	
-----------	--

事務事業分析シート（平成21年度）

No1

事務事業名	都市計画道路補助331号線	部課名	土木部道路課	課長名	伊藤 勝弘
		担当者名	大沢 孝幸	内線	2734
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（21年度）	都市計画道路補助331号線（01-05-01）				
事務事業の種類	新規事業（21年度 20年度）		建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和 平成	14 年度	根拠	都市計画法、道路法	
終期設定	有 無	年度	法令等		
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価事業体系	分野	安全安心都市[]			
	政策	利便性の高い都市基盤の整備[12]			
	施策	都市計画道路の整備[12-02]			
目的	都市の骨格的な道路ネットワークを形成するとともに、都市の防災性向上に寄与することを目的とする。				
対象者等	関係権利者				
内容	・道路の新設 延長：230m、幅員：22～25m <21年度予算内訳> ・費用便益比算定委託 7,210（千円） ・交通量調査委託 420（千円） ・掲示板設置委託 888（千円） ・用地測量委託 2,858（千円） ・補足測量委託 2,090（千円）				
経過	平成14年8月8日	都市計画決定			
	平成14年度	現況測量			
	平成15年度～	用地測量・補足測量			
必要性	事業用地境界の確認・維持を目的とする用地測量・補足測量等は整備に不可欠であり、必要性は極めて高い。				
実施方法	（3委託） （直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員） <20年度実績> ・委託件名 都市計画道路補助331号線用地測量及び補足測量委託 ・委託先 東京技工(株)コンサル&エンジニア部門 ・委託料 ￥4,628,526円				

		（単位：千円）						
予算・決算額等の推移		15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	予算額	5,870	5,326	9,748	5,643	6,878	4,799	13,634
	決算額（21年度は見込み）	574	1,048	4,687	1,480	4,522	4,751	13,634
	人件費			9,050	9,821	12,687	13,681	
	【事務分担量】（%）			105	115	170	190	
	合計（+）	574	1,048	13,737	11,301	17,209	18,432	13,634
	国（特定財源）							
	都（特定財源）							
その他（特定財源）								
一般財源	574	1,048	13,737	11,301	17,209	18,432	13,645	
実績の推移	事項名	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	地形測量 (ha)							
	用地測量 式	1			1	1	1	1
	官民境界確定延長 (m)		88	145	73			
	路線測量 (m)	280						

事務事業分析シート（平成21年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成19年度（決算）		平成20年度（決算）		平成21年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
	委託料	測量委託	3,514	測量委託	4,629	測量委託	4,947
	委託料	地歴調査委託	893			その他委託	8,518

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (22年度)	
標	用地測量進捗率（％）	45	80	90	100	100	21年度に用地測量等成果を作成、22年度に確定作業完了を目指す。
	官民境界確定進捗率（％）	90	90	90	100	100	

（問題点・課題）	<p>・整備に必要な用地取得にあたっては、用地測量及び官民境界確定の実施が不可欠である。その際、関係権利者との交渉の上、合意を得る必要がある。</p>
地区の実況	<p>（実施 19 区 未実施 3 区）</p> <p>< 未実施区 > 千代田区、中央区、台東区</p>

問題点・課題の改善策検討	
平成22年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果
関係権利者へ地道に交渉を重ね、官民境界確定及び用地測量を進める。	整備時期の早期化が可能となる。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	南千住地域の東西を結ぶ、極めて重要な道路の整備である。

況議 （要質 旨問 状）	<p>H18年一定：331号線の現在の進捗状況について ：西口再開発事業と連携して事業促進を図るべき</p>
-----------------------	--